

見る月 行く月



私たちが見上げてきた月 これから行くかもしれない月
月はもっと身近になる



2021年 **10/9** (土) ~ **11/23** (火・祝)

9:00 ~ 17:00 (入場16:30まで)

入場料: 無料

場所: 特別展示室

休館: 月曜日



ワークショップ

11/13・14
立体周期表
「からくるりん」を作ろう



プラネタリウム

10/30・31
特別解説「月のふしぎ」

11/20・21・23
「熟睡プラ寝タリウム」

星空観察会 ※要申込(抽選)

10/9 (申込: 8/29 ~ 9/25)
望遠鏡工作と観察会
「木星・土星と秋の星空観察」

11/19 (申込: 10/5 ~ 11/5)
観察会
「部分月食を見よう」

申込は公式HP
「星空観察会」
のページから



「見る月 行く月」

10/9(土)～11/23(火・祝)

私たちにとって最も身近な天体の1つ「月」は、近年見るだけでなく行くことも身近になりつつあります。これまで人類が見つめてきた月、そしてこれから多くの人が足を踏み入れるかもしれない月について、科学や文化など様々な面から着目し、その魅力に迫ります。

見る月

月にまつわる風習、月を観察することでわかる天文現象など、古来から現代まで人々に親しまれてきた月について紹介します。



行く月

月探査機などがとらえた月面写真や映像、地球上とは異なる重力や月の環境などから、月に行くことを身近に感じてもらいます。



©NASA



プラネタリウム

当日先着 企画展関連イベント
特別解説「月のふしぎ」

10/30(土) 14:00～
10/31(日) 11:00～、14:00～

月に関する疑問や不思議について、プラネタリウムで解説します(後半は定期投影のプラネタリウム番組を投影します)。

定員:各回40名
入場料:一般 280円
小中学生 140円

当日先着 イベント投影
熟睡プラ寝たリウム

11/20(土) 11:00～、15:30～
11/21(日)・23(火・祝) 15:30～

今年は月をテーマにしたプログラムで皆さんを心地よい眠りへと誘います(番組投影はありません)。

定員:各回40名
入場料:一般 280円
小中学生 140円

星空観察会

要申込 望遠鏡工作と観察会
『木星・土星と
秋の星空観察』

10/9(土)
工作15:00～18:30
観察18:30～19:30



スマートフォンやタブレットが取り付けられる天体望遠鏡を作り、星空を観察します。

申込期間:8/29～9/25
定員:10組(1組4名まで)
対象:小学生以上
参加費:無料

要申込 星空観察会
『部分月食を見よう』

11/19(金)
17:00～18:30



部分月食と秋から冬に見られる星座を観察します。

申込期間:10/5～11/5
定員:30名
対象:小学生以上
参加費:無料

星空観察会



申込はこちら

※申込多数の場合は抽選

月に関する 博物館イベント

ワークショップ

当日先着 企画展関連イベント
立体周期表
「からくるりん」を作ろう

11/13(土)・14(日)
①10:00～ ②13:30～

くるくる回せる立体周期表「からくるりん」を作り、月や宇宙の元素を楽しく学びましょう。(ペーパー工作)。

定員:8組
参加費:無料

